

「第 167 回あしぎん景況調査」について

足利銀行（頭取 松下 正直）のシンクタンクである「あしぎん総合研究所」（社長 伊沢 正吉）は、第 167 回あしぎん景況調査を実施しましたので、その結果を別紙のとおり発表いたします。今回のポイントは下記のとおりです。

記

「先行きは改善の見通しも、回復ペースはやや鈍い」

1. 今回のポイント

① 前期の景況感は製造業でやや悪化。

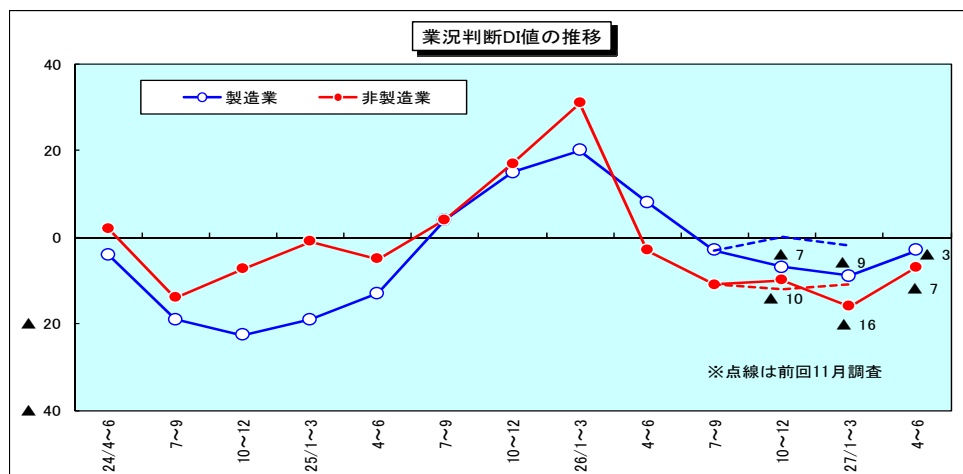
前期（H26 年 10～12 月実績）の業況判断 D I 値は、製造業が前々期（H26 年 7～9 月期）を 4 ポイント下回り▲7、非製造業は前々期を 1 ポイント上回り▲10 となった。

② 今期は非製造業で厳しい。来期は改善に向かうものの、回復ペースはやや鈍い。

今期（H27 年 1～3 月見込み）については、製造業が▲9 と前期を 2 ポイント、非製造業は▲16 と前期を 6 ポイント、それぞれ下回っており、特に非製造業で厳しい。前回調査（11 月）と比べると、製造業は 7 ポイント、非製造業は 5 ポイントの下方修正となった。来期（H27 年 4～6 月見通し）は、製造業が▲3（今期比+6 ポイント）、非製造業が▲7（今期比+9 ポイント）と、ともに改善に向かうが、依然マイナス水準にとどまっており、その回復ペースはやや鈍い。

③ 来期の生産・売上 D I 値の回復は大企業が牽引する。

製造業の生産 D I 値については、大企業（今期 6→来期 22）、中小企業（今期▲3→来期 6）と、大企業の改善幅が大きい。また、非製造業の売上 D I 値を見ると、大企業（今期▲6→来期 8）、中小企業（今期▲9→来期▲3）となっており、来期の生産・売上 D I 値の回復は、大企業が牽引する。原油価格の下落などを背景に、仕入価格 D I 値は製造業、非製造業ともに低下傾向となっており、今後、幅広い業種で企業収益が改善することが見込まれる。



本件に関するお問い合わせ先：(株) あしぎん総合研究所 産業調査部 馬籠（まごめ） TEL028-908-6129

第 167 回 あしぎん景況調査

(平成 27 年 2 月実施)

株式会社 あしぎん総合研究所

第167回 あしぎん景況調査

「先行きは改善の見通しも、回復ペースはやや鈍い」

1. 今回のポイント

① 前期の景況感は製造業でやや悪化。

前期（H26年10～12月実績）の業況判断DI値は、製造業が前々期（H26年7～9月期）を4ポイント下回り▲7、非製造業は前々期を1ポイント上回り▲10となった。なお、実績値では製造業が2期連続、非製造業が3期連続のマイナスである。

② 今期は非製造業で厳しい。来期は改善に向かうものの、回復ペースはやや鈍い。

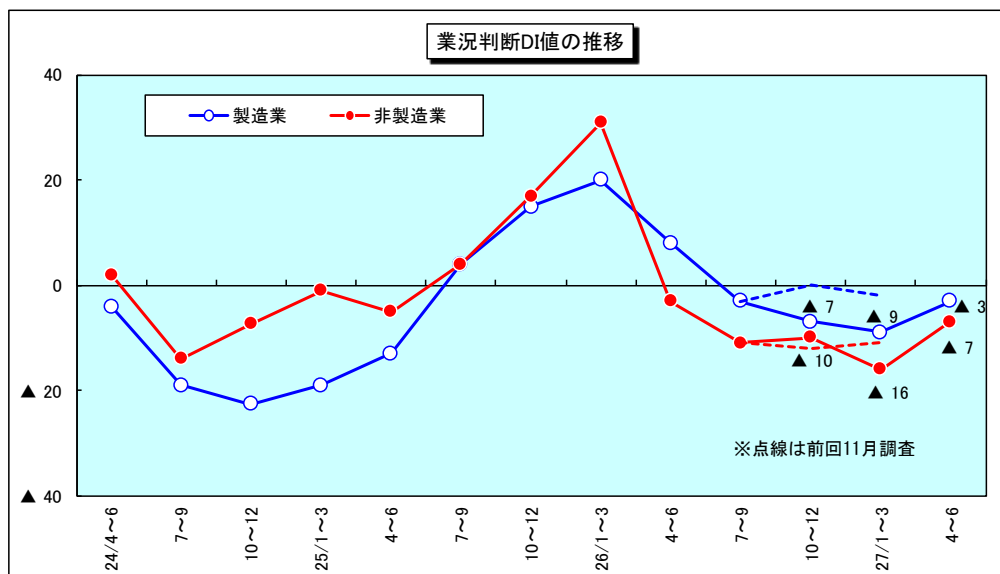
今期（H27年1～3月見込み）については、製造業が▲9と前期を2ポイント、非製造業は▲16と前期を6ポイント、それぞれ下回っており、特に非製造業で厳しい。前回調査（11月）と比べると、製造業は7ポイント、非製造業は5ポイントの下方修正となった。

来期（H27年4～6月見通し）は、製造業が▲3（今期比+6ポイント）、非製造業が▲7（今期比+9ポイント）と、ともに改善に向かうが、依然マイナス水準にとどまっており、その回復ペースはやや鈍い。

③ 来期の生産・売上DI値の回復は大企業が牽引する。

製造業の生産DI値については、大企業（今期6→来期22）、中小企業（今期▲3→来期6）と、大企業の改善幅が大きい。また、非製造業の売上DI値を見ると、大企業（今期▲6→来期8）、中小企業（今期▲9→来期▲3）となっており、来期の生産・売上DI値の回復は、大企業が牽引する。

原油価格の下落などを背景に、仕入価格DI値は製造業、非製造業ともに低下傾向となっており、今後、幅広い業種で企業収益が改善することが見込まれる。



2. 業界天気図

業種別の業況判断DI値を見ると今期（平成27年1～3月期）は、全19業種中8業種で改善がみられた。一方、残る11業種では悪化の見込みとなっている。水準でみると、「小売」や「木材・木製品」の業況感が特に厳しい。

業種	実績	見込み	見通し	実績	変化方向	見込み	変化方向	見通し
	26/10～12	27/1～3	27/4～6					
製造業	▲7	▲9	▲3		→		→	
飲・食料品	▲11	▲4	6		↗		→	
繊維品	▲20	▲25	5		→		↗	
木材・木製品	▲23	▲31	▲39		↘		→	
紙・パルプ	▲20	▲13	0		→		↗	
化学品	8	▲23	▲8		↘		↗	
プラスチック	▲13	▲10	3		↗		→	
窯業・土石	36	14	23		↘		→	
鉄鋼・非鉄	▲6	0	3		→		→	
金属製品	▲13	▲26	▲7		↘		↗	
一般機械	▲9	▲6	▲8		→		→	
電気機械	2	▲16	▲16		↘		→	
輸送用機械	▲10	▲12	▲12		↘		→	
精密機械	▲4	11	7		↗		↘	
その他	▲8	0	0		→		→	

業種	実績	見込み	見通し	実績	変化方向	見込み	変化方向	見通し
	26/10～12	27/1～3	27/4～6					
非製造業	▲10	▲16	▲7		↘		↗	
建設	▲4	▲11	▲19		↘		→	
卸売	▲14	▲16	▲8		→		↗	
小売	▲23	▲37	▲10		↘		↗	
運輸	17	▲1	11		↘		↗	
サービス	▲15	▲12	▲6		→		↗	

* 天気図の説明
(数字は業況判断DI値)

快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	雨	大雨
41以上	26～40	11～25	10～▲10	▲11～▲25	▲26～▲40	▲41以下

3. 調査要綱

- この調査は足利銀行の営業地域（栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県の4県）の景況を把握するため、定期的にアンケートを実施しているものである。
- 調査実施時期は平成27年1月中旬～2月上旬、調査対象期間は平成26年10～12月期実績、平成27年1～3月期実績見込み、平成27年4～6月期見通しである。
- 調査対象企業数1,815社に対し、有効回答企業数1,060社、有効回答率は58.4%であった。回答企業の業種別、所在地・規模別構成は以下のとおりである。

(1) 業種別構成

(単位：社、%)

	企 業 数		うち 中小企業	
	社	(%)	社	(%)
合 計	1,060	(100.0)	786	(100.0)
製 造 業	451	(42.5)	385	(49.0)
飲・食料品	47	(4.4)	33	(4.2)
織 維 品	20	(1.9)	20	(2.5)
木材・木製品	13	(1.2)	13	(1.7)
紙・パルプ	15	(1.4)	11	(1.4)
化 学 品	13	(1.2)	12	(1.5)
プラスチック	30	(2.8)	27	(3.4)
窯業・土石	22	(2.1)	21	(2.7)
鉄鋼・非鉄	34	(3.2)	27	(3.4)
金 属 製 品	46	(4.3)	40	(5.1)
一 般 機 械	53	(5.0)	45	(5.7)
電 気 機 械	52	(4.9)	44	(5.6)
輸送用機械	41	(3.9)	36	(4.6)
精 密 機 械	28	(2.6)	21	(2.7)
そ の 他	37	(3.5)	35	(4.5)
非 製 造 業	609	(57.5)	401	(51.0)
建 設	123	(11.6)	116	(14.8)
卸 売	121	(11.4)	92	(11.7)
小 売	112	(10.6)	21	(2.7)
運 輸	87	(8.2)	72	(9.2)
サ ー ビ ス	166	(15.7)	100	(12.7)

()内は構成比

(2) 所在地・規模別構成

(単位：社、%)

	合 計	うち 中小企業	栃木県内		栃木県外	
			うち 中小企業	うち 中小企業	うち 中小企業	うち 中小企業
合 計	1,060	786	583	431	477	355
	(100.0)	(74.2)	(55.0)	(40.7)	(45.0)	(33.5)
製 造 業	451	385	238	198	213	187
	(100.0)	(85.4)	(52.8)	(43.9)	(47.2)	(41.5)
非製造業	609	401	345	233	264	168
	(100.0)	(65.8)	(56.7)	(38.3)	(43.3)	(27.6)

()内は構成比

(注1) 企業規模は従業員数による。

製造、建設、運輸の3業種は300人以上、
卸売、サービスの2業種は100人以上、
小売は50人以上を大企業とし、それ未満
を中小企業とした。

(注2) 表中および文中の「卸売業」、「小売業」、
「サービス業」に含まれる業種は次の通り。

- ・卸売業 ----- 繊維・衣服等、飲・食料品、建築
材料・鉱物・金属材料等、機械器
具、その他卸売業
- ・小売業 ----- 百貨店、総合スーパー、織物・衣
服・身の回り品、飲・食料品、自
動車・自転車、家具・じゅう器・
機械器具、その他の小売業
- ・サービス業 ----- 情報通信、不動産、飲食店、宿泊、
専門サービス、洗濯・理容、その
他の生活関連サービス業、娯楽、
廃棄物処理、自動車整備、機械等
修理、物品賃貸、広告、その他の
事業サービス、その他のサービス
業

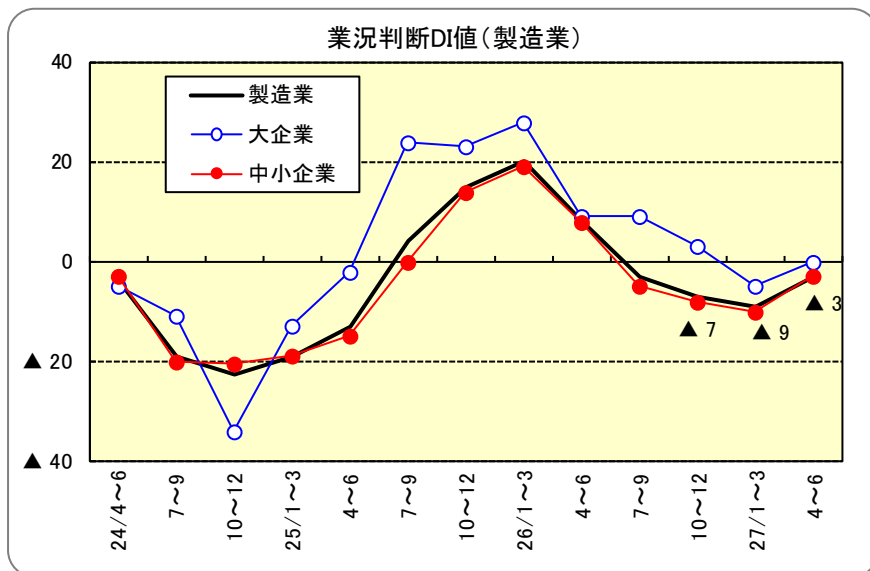
DI (Diffusion Indexの略) について

(説明) DIとは、有効回答企業数の合計を100%として「増加(好転)」とする企業の割合から「減少(悪化)」とする企業の割合を差し引いた数値である。たとえば業況に関するDI値がプラスのときは業況は好転、したがって景気は上昇・拡大局面、マイナスのときは下降・縮小局面と、景気の方角性を判断する指標として利用されていることから「景気動向指数」といわれる。本調査では、DIの「値」がプラスのときは符号なし、マイナスのときは▲で符号を表示する。

1. 業況判断DI値

(1) 製造業

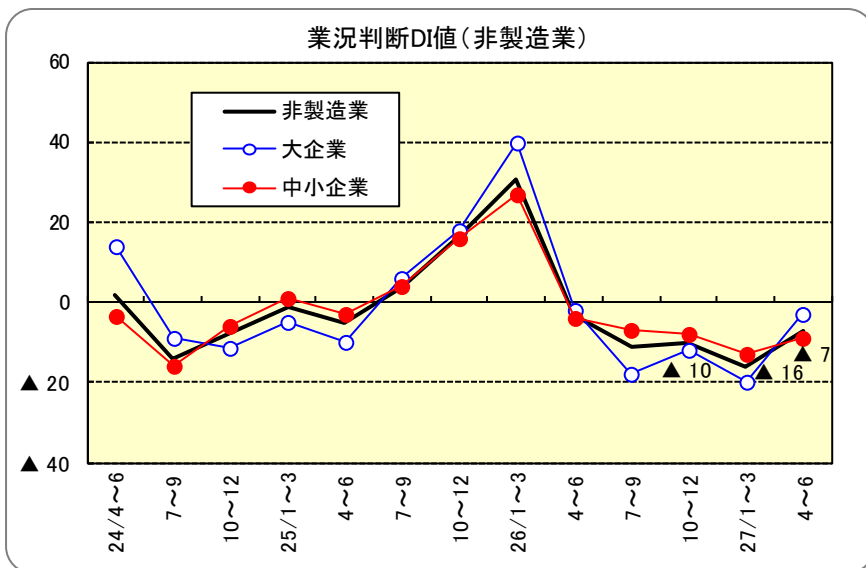
- ・ 今期は▲9 と前期比 2 ポイント低下した。来期は▲3 と今期を 6 ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期▲5→来期 0）、中小企業（今期▲10→来期▲3）と、ともに今期を上回る見通し。
- ・ 業種別にみると、「窯業・土石」が堅調な一方、「木材・木製品」では厳しい状態が続く。



業況判断DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
窯業・土石	14	23
精密機械	11	7
鉄鋼・非鉄	0	3
その他	0	0
飲・食料品	▲4	6
一般機械	▲6	▲8
プラスチック	▲10	3
輸送用機械	▲12	▲12
紙・パルプ	▲13	0
電気機械	▲16	▲16
化学品	▲23	▲8
繊維品	▲25	5
金属製品	▲26	▲7
木材・木製品	▲31	▲39

(2) 非製造業

- ・ 今期は▲16 と前期比 6 ポイント低下した。来期は▲7 と今期を 9 ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期▲20→来期▲3）、中小企業（今期▲13→来期▲9）と、ともに上昇する見通し。
- ・ 業種別に見ると、来期は「建設」を除くすべての業種で改善する見通しである。

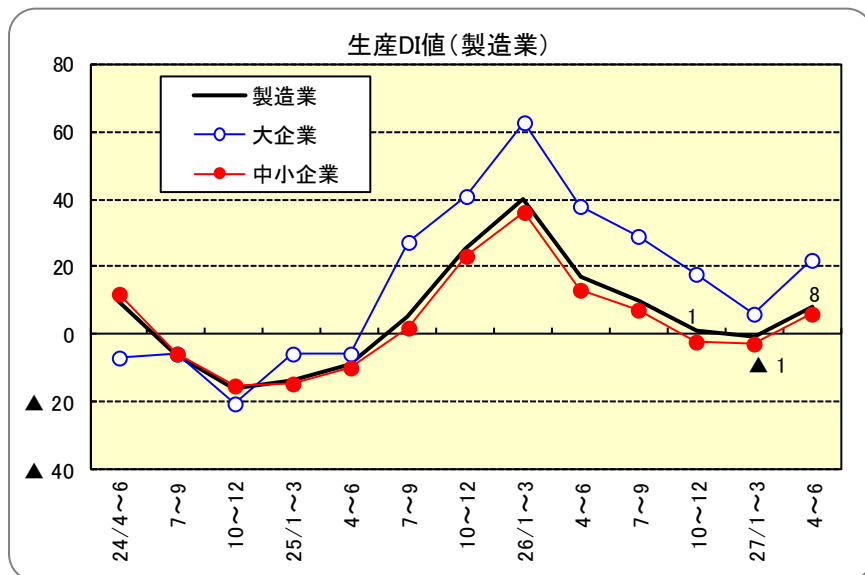


業況判断DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
運輸	▲1	11
建設	▲11	▲19
サービス	▲12	▲6
卸売	▲16	▲8
小売	▲37	▲10

2. 生産・売上DI値

(1) 製造業

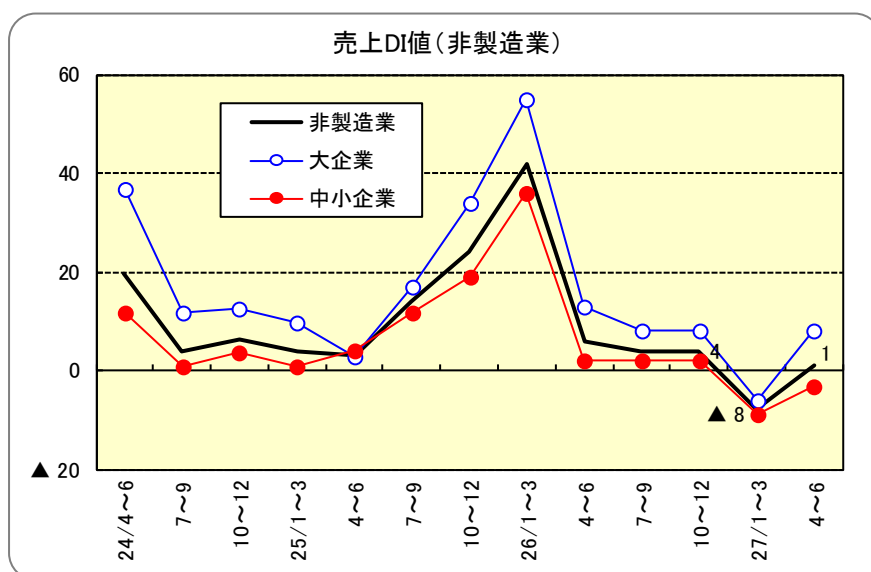
- ・ 今期は▲1と前期比2ポイント低下した。来期は8と今期を9ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期6→来期22）、中小企業（今期▲3→来期6）と、大企業の改善幅が大きい。
- ・ 業種別にみると、来期は「電気機械」、「一般機械」を除き、改善に向かう見通しである。



生産DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
窯業・土石	23	41
飲・食料品	21	34
化学品	15	17
鉄鋼・非鉄	15	21
一般機械	4	▲4
精密機械	4	7
電気機械	0	▲10
繊維品	▲5	10
その他	▲6	11
プラスチック	▲7	14
紙・パルプ	▲7	7
輸送用機械	▲10	7
木材・木製品	▲23	▲8
金属製品	▲40	▲13

(2) 非製造業

- ・ 今期は▲8と前期比12ポイント低下した。来期は1と今期を9ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期▲6→来期8）、中小企業（今期▲9→来期▲3）と、大企業でプラス水準に転じる。
- ・ 業種別にみると、来期は「建設」でやや厳しい。また、「小売」については改善するものの、依然マイナス水準にとどまる見通しである。

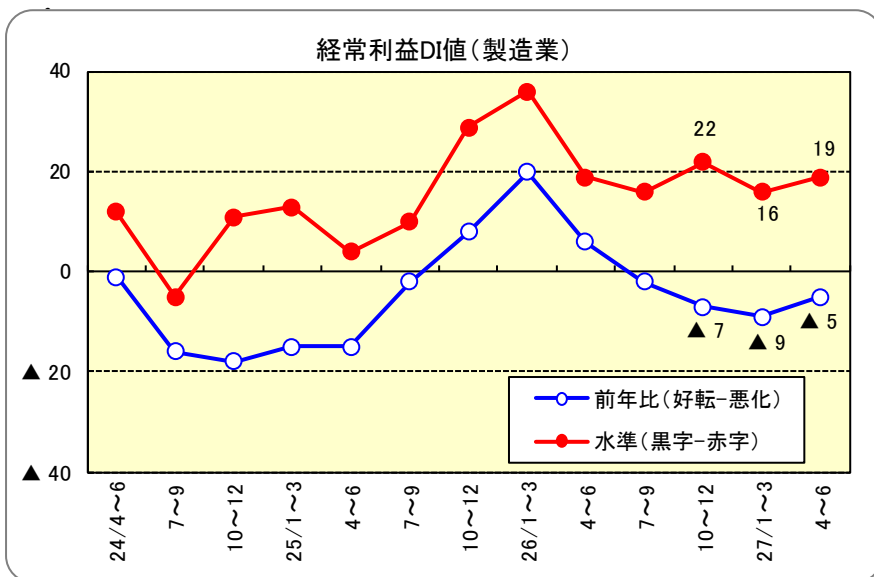


売上DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
運輸	6	14
サービス	2	12
建設	▲6	▲15
卸売	▲11	0
小売	▲31	▲7

3. 経常利益DI値

(1) 製造業

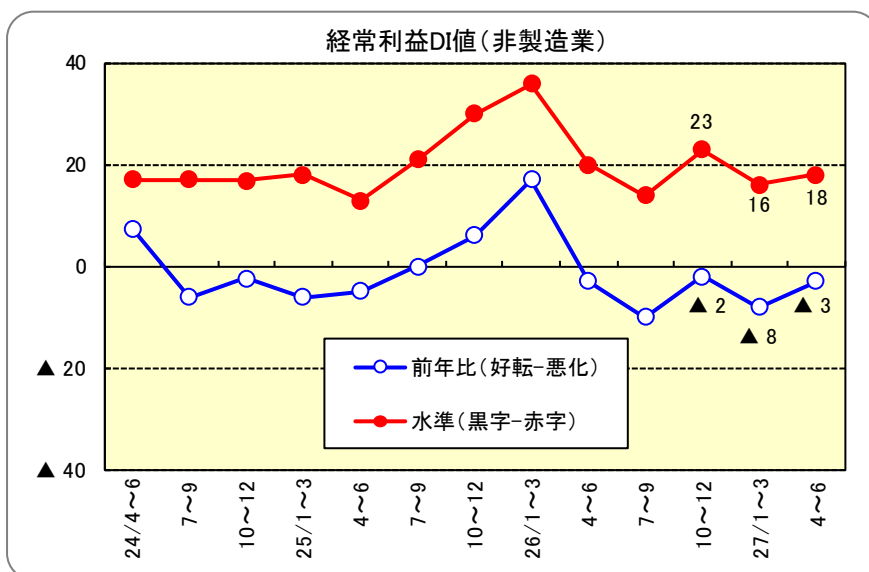
- 前年比増減DI値をみると、今期は▲9と前期比2ポイント低下した。来期は▲5と今期を4ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期0→来期▲3）、中小企業（今期▲10→来期▲6）と、ともにマイナス水準となる見通し。業種別にみると、来期は9業種で改善、4業種で悪化の見通しとなっている。
- 利益水準DI値（黒字企業割合－赤字企業割合）をみると、今期は16と前期比6ポイント低下した。来期は19と今期を3ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期26→来期28）、中小企業（今期14→来期18）と、ともに上昇する見通し。



経常利益前年比増減DI値 業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
飲・食料品	11	19
化学品	8	▲17
窯業・土石	5	18
精密機械	4	▲7
繊維品	0	15
電気機械	0	▲21
一般機械	▲4	▲6
鉄鋼・非鉄	▲6	▲6
紙・パルプ	▲7	13
プラスチック	▲13	7
その他	▲14	▲11
輸送用機械	▲17	▲10
金属製品	▲44	▲24
木材・木製品	▲46	▲31

(2) 非製造業

- 前年比増減DI値をみると、今期は▲8と前期比6ポイント低下した。来期は▲3と今期を5ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲10→来期4）、中小企業（今期▲6→来期▲7）と、大企業ではプラス水準に転じる。
- 利益水準DI値をみると、今期は16と前期比7ポイント低下した。来期は18と今期を2ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期23→来期33）、中小企業（今期13→来期11）と、大企業では改善に向かう。

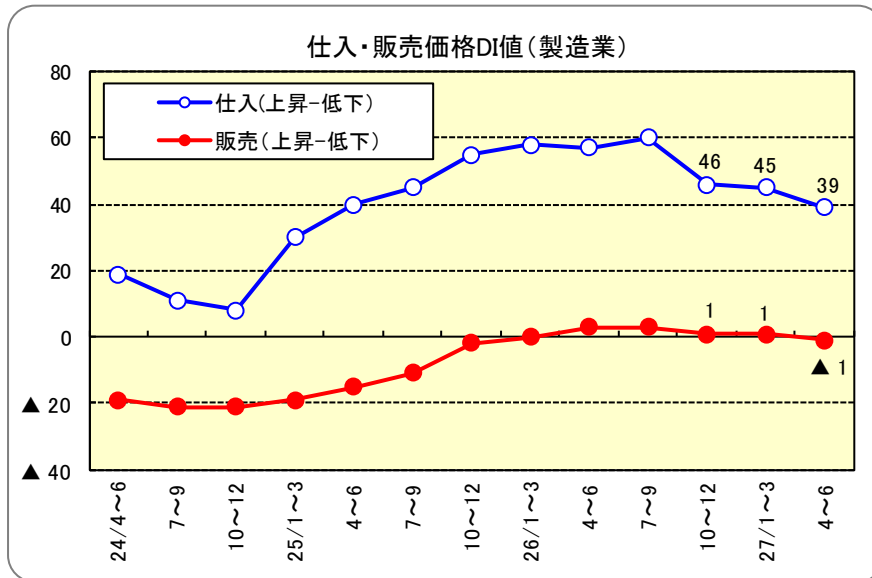


経常利益前年比増減DI値 業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
運輸	14	23
サービス	▲4	5
建設	▲10	▲29
卸売	▲12	▲9
小売	▲23	▲1

4. 仕入・販売価格DI値

(1) 製造業

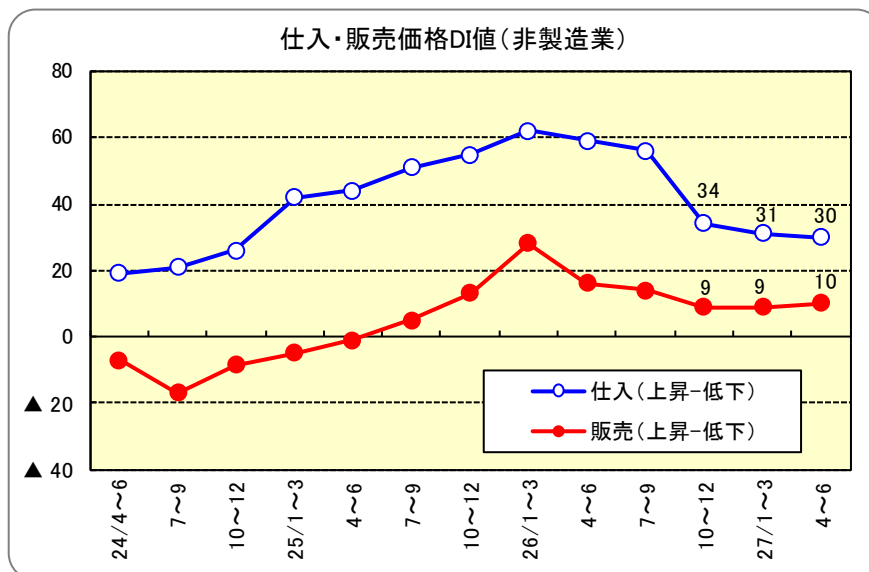
- 仕入価格DI値をみると、今期は45と前期比1ポイント低下した。来期は39と今期を6ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期43→来期32）、中小企業（今期45→来期40）と、足許の原油価格の下落などを背景に、仕入価格は低下傾向にある。
- 販売価格DI値をみると、今期は1で前期と同水準になった。来期は▲1と今期を2ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期8→来期▲2）、中小企業（今期0→来期▲1）と、ともに低下する見通しである。



仕入価格(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
窯業・土石	62	43
木材・木製品	62	46
紙・パルプ	60	47
飲・食料品	57	51
繊維品	50	45
その他	47	42
化学品	46	42
一般機械	46	44
輸送用機械	44	42
精密機械	43	46
金属製品	41	30
電気機械	37	27
鉄鋼・非鉄	35	44
プラスチック	23	14

(2) 非製造業

- 仕入価格DI値をみると、今期は31と前期比3ポイント低下した。来期は30で今期を1ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期38→来期39）、中小企業（今期27→来期25）となっている。また、業種別では、「運輸」で大幅に低下した。
- 販売価格DI値をみると、今期は9で前期と同水準になった。来期は10と今期を1ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期6→来期7）、中小企業（今期11→来期11）と、大企業でわずかに上昇する見通しである。



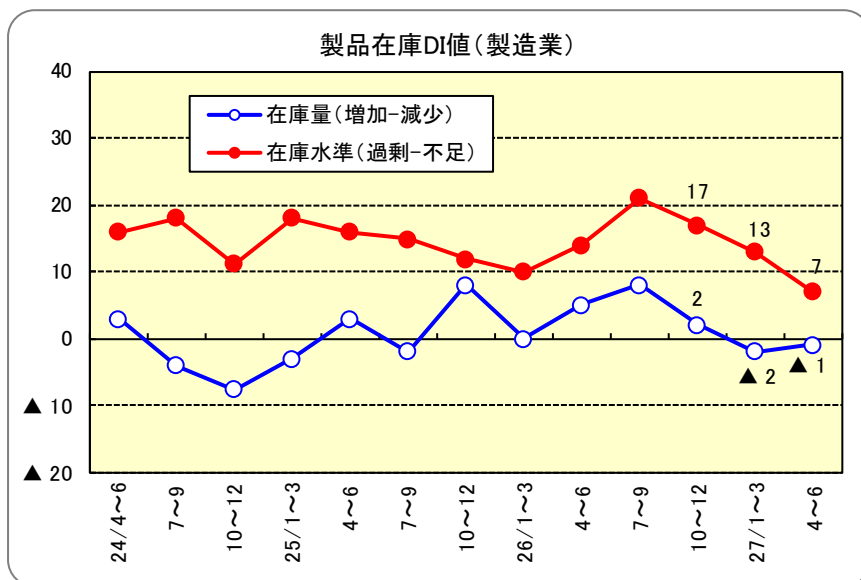
仕入価格(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
建設	63	64
卸売	46	30
サービス	42	46
小売	23	24
運輸	▲46	▲40

販売価格(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
卸売	28	22
建設	17	16
運輸	15	17
サービス	0	5
小売	▲11	▲8

5. 在庫量と在庫水準DI値

(1) 製造業

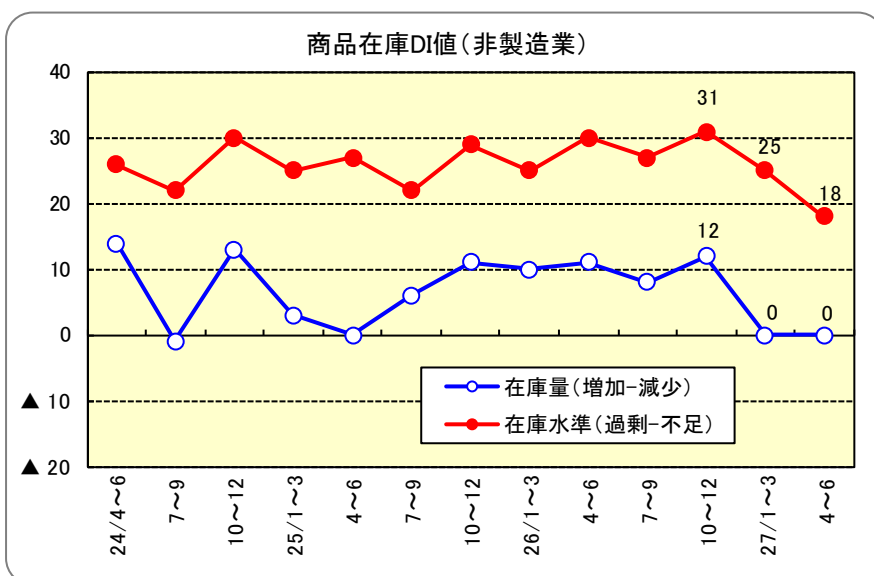
- 前年比増減DI値をみると、今期は▲2と前期比4ポイント低下した。来期は▲1と今期を1ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期17→来期6）、中小企業（今期▲5→来期▲3）と、大企業で在庫の取り崩しが進む。
- 適正水準比DI値（在庫過剰-在庫不足企業割合）をみると、今期は13と前期比4ポイント低下した。来期は7と今期を6ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期27→来期14）、中小企業（今期10→来期6）と、ともに過剰感が和らぐ。



業種	業種別順位(今期)	
	今期 27/1~3	来期 27/4~6
プラスチック	35	18
繊維品	32	21
鉄鋼・非鉄	21	6
精密機械	19	12
一般機械	17	10
木材・木製品	17	0
電気機械	12	8
金属製品	9	2
化学品	8	0
飲・食料品	6	4
その他	5	11
輸送用機械	5	0
紙・パルプ	0	0
窯業・土石	▲9	5

(2) 非製造業

- 前年比増減DI値をみると、今期は0と前期比12ポイント低下した。来期は0で今期と同水準になる見通し。規模別にみると、大企業（今期4→来期5）、中小企業（今期▲5→来期▲6）となっている。
- 適正水準比DI値をみると、今期は25と前期比6ポイント低下した。来期は18と今期を7ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期27→来期18）、中小企業（今期24→来期17）と、ともに低下する見通し。

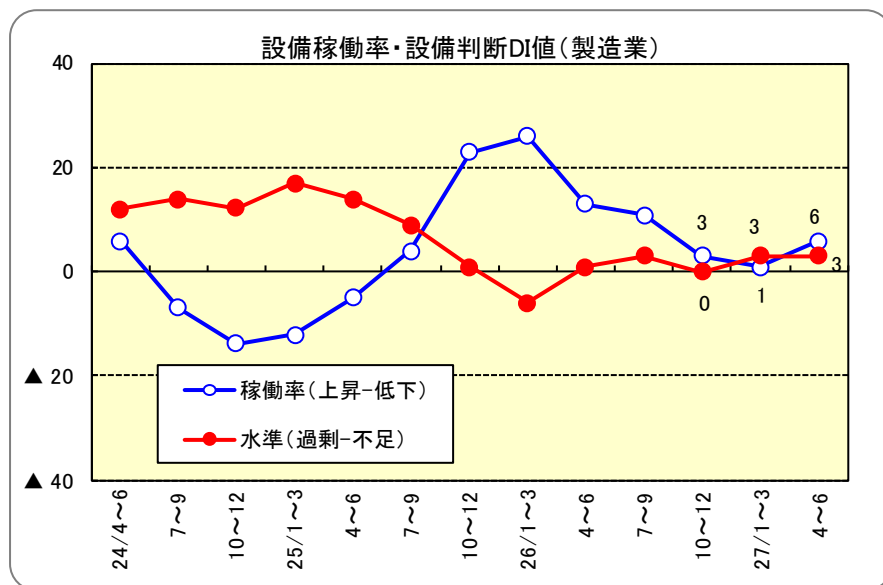


業種	業種別順位(今期)	
	今期 27/1~3	来期 27/4~6
卸売	26	18
小売	25	17

6. 設備稼働率・設備判断DI値

(1) 製造業

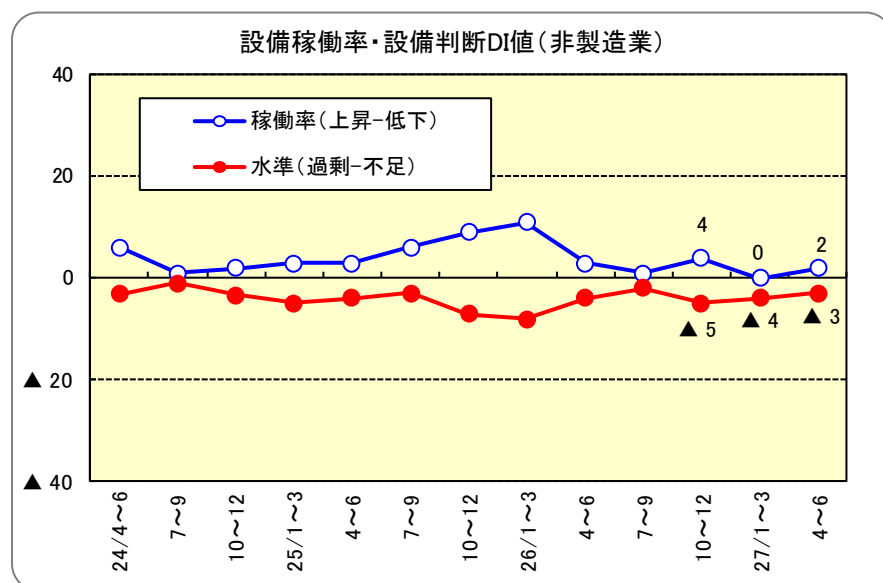
- 設備稼働率DI値をみると、今期は1で前期を2ポイント下回った。来期は6と今期を5ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期5→来期▲2）、中小企業（今期0→来期7）と、大企業が低下する一方、中小企業では上昇する。
- 設備判断（適性水準比）DI値（設備過剰-不足企業割合）をみると、今期は3で前期を3ポイント上回った。来期は3で今期と同水準になる見通し。規模別にみると、大企業（今期▲5→来期3）、中小企業（今期4→来期2）で、ともに過剰超となる。



業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
プラスチック	20	14
木材・木製品	15	15
電気機械	14	14
輸送用機械	12	15
繊維品	11	11
金属製品	7	2
窯業・土石	5	9
紙・パルプ	0	0
精密機械	0	7
一般機械	▲2	▲2
飲・食料品	▲6	▲4
化学品	▲8	▲17
その他	▲8	▲14
鉄鋼・非鉄	▲15	▲15

(2) 非製造業

- 設備稼働率DI値をみると、今期は0で前期を4ポイント下回った。来期は2と今期を2ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期0→来期6）、中小企業（今期0→来期▲1）と、中小企業ではマイナスに転じる。
- 設備判断（適性水準比）DI値をみると、今期は▲4で前期を1ポイント上回った。来期は▲3と今期を1ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲4→来期▲7）、中小企業（今期▲4→来期▲1）と、ともに不足感が続く見通し。

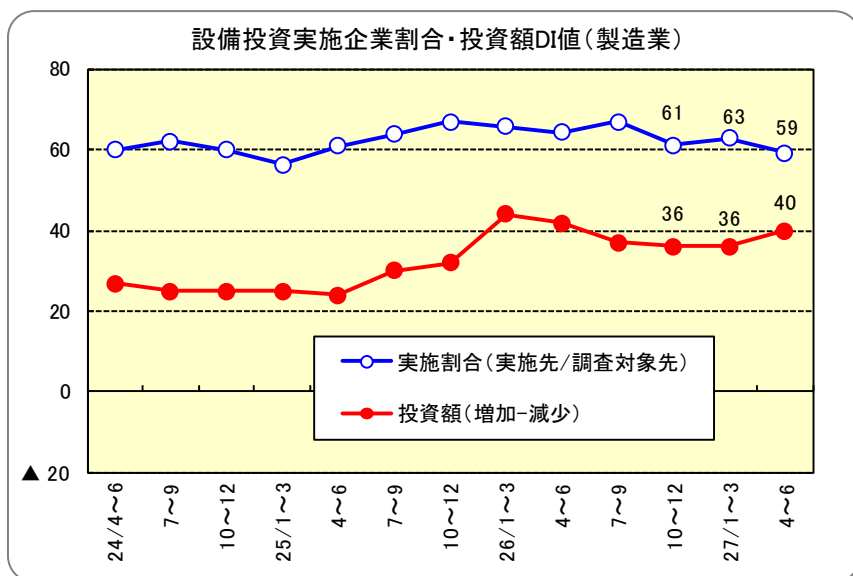


業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
サービス	2	▲1
卸売	0	▲1
小売	▲6	▲7
運輸	▲8	▲9
建設	▲10	▲2

7. 設備投資DI値

(1) 製造業

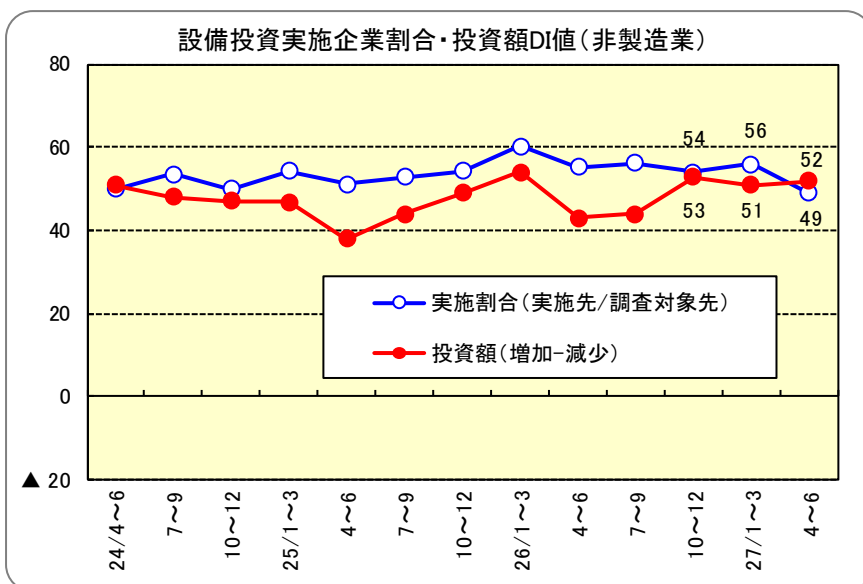
- 実施企業割合をみると、今期は63%と前期比2ポイント上昇した。来期は59%と今期を4ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期97%→来期95%）、中小企業（今期56%→来期52%）と、ともに低下する見通し。
- 投資額DI値をみると、今期は36で前期と同水準になった。来期は40と今期を4ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期23→来期17）、中小企業（今期41→来期49）と、中小企業で上昇する見通しとなっている。



業種	業種別順位(今期)	
	今期 27/1~3	来期 27/4~6
木材・木製品	100	25
繊維品	57	60
電気機械	50	37
紙・パルプ	50	67
鉄鋼・非鉄	45	47
化学品	44	57
一般機械	44	48
金属製品	39	44
輸送用機械	35	27
窯業・土石	27	14
飲・食料品	24	39
精密機械	20	39
その他	15	50
プラスチック	9	10

(2) 非製造業

- 実施企業割合をみると、今期は56%と前期比2ポイント上昇した。来期は49%と今期を7ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期71%→来期65%）、中小企業（今期47%→来期39%）と、ともに低下する見通しである。
- 投資額DI値をみると、今期は51と前期比2ポイント低下した。来期は52と今期を1ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期52→来期50）、中小企業（今期49→来期54）と、大企業で低下するのに対し、中小企業で上昇する見通しである。

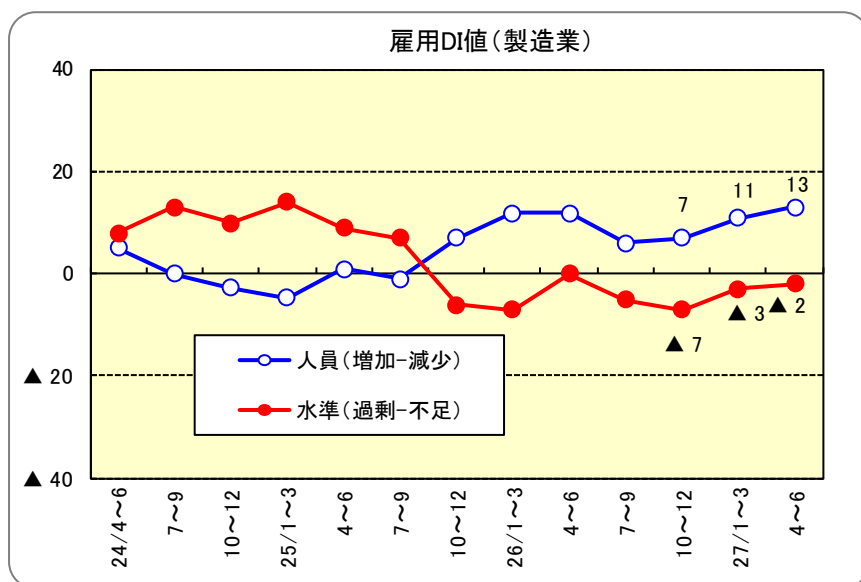


業種	業種別順位(今期)	
	今期 27/1~3	来期 27/4~6
サービス	65	56
卸売	58	67
小売	56	50
建設	30	33
運輸	23	47

8. 雇用人員DI値

(1) 製造業

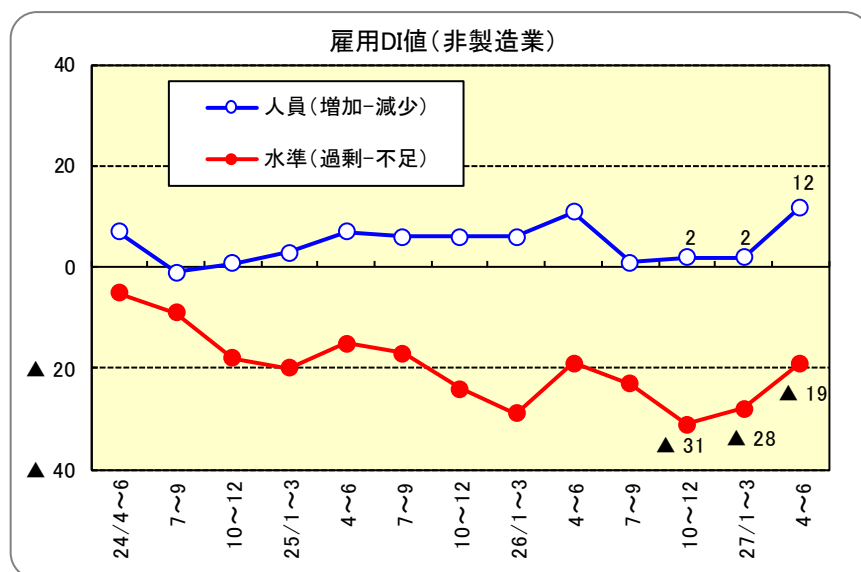
- 前年比増減DI値をみると、今期は11と前期比4ポイント上昇した。来期は13と今期を2ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期20→来期14）、中小企業（今期9→来期13）と、中小企業で上昇する見通しである。
- 適正水準比DI値（雇用過剰-不足企業割合）をみると、今期は▲3と前期比4ポイント上昇した。来期は▲2と今期を1ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲8→来期0）、中小企業（今期▲2→来期▲2）と、大企業では不足感が解消に向かう。



雇用人員適正水準比DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
輸送用機械	15	10
金属製品	13	9
木材・木製品	8	8
一般機械	2	2
精密機械	0	7
繊維品	0	▲20
その他	▲3	▲3
プラスチック	▲3	▲7
電気機械	▲6	8
飲・食料品	▲6	▲4
化学品	▲15	▲17
紙・パルプ	▲20	▲13
窯業・土石	▲23	▲18
鉄鋼・非鉄	▲29	▲21

(2) 非製造業

- 前年比増減DI値をみると、今期は2で前期と同水準になった。来期は12と今期を10ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期6→来期22）、中小企業（今期▲1→来期7）と、ともに上昇する見通しである。
- 適正水準比DI値をみると、今期は▲28と前期比3ポイント上昇した。来期は▲19と今期を9ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲30→来期▲20）、中小企業（今期▲27→来期▲18）と依然として不足超ではあるものの、その水準は和らぐ。

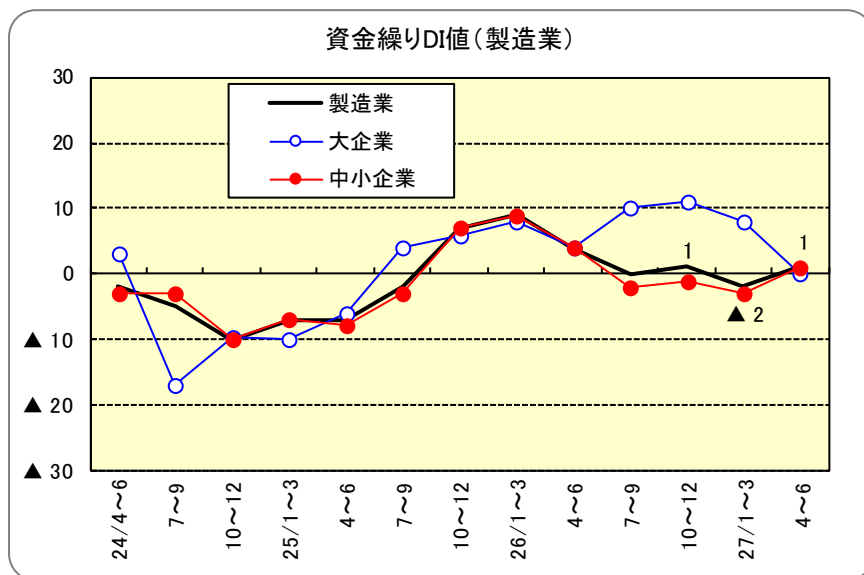


雇用人員適正水準比DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
卸売	▲4	▲2
小売	▲24	▲13
サービス	▲25	▲21
建設	▲47	▲21
運輸	▲48	▲44

9. 資金繰りDI値

(1) 製造業

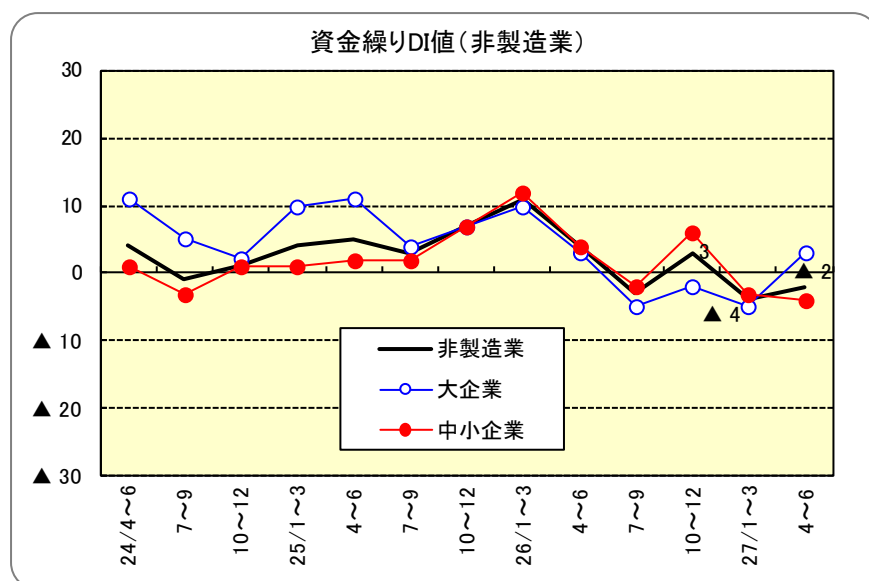
- ・ 資金繰りDI値（好転－悪化）をみると、今期は▲2で前期を3ポイント下回った。来期は1と今期を3ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期8→来期0）、中小企業（今期▲3→来期1）と、大企業が低下する一方、中小企業では上昇する。
- ・ 業種別にみると、「鉄鋼・非鉄」が来期マイナスに転じる見通しである。



資金繰りDI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
鉄鋼・非鉄	12	▲6
飲・食料品	11	9
繊維品	10	10
一般機械	10	10
プラスチック	3	17
窯業・土石	0	23
電気機械	▲4	▲10
紙・パルプ	▲7	13
金属製品	▲9	▲4
輸送用機械	▲10	▲10
その他	▲11	0
精密機械	▲14	▲11
化学品	▲15	▲17
木材・木製品	▲23	▲8

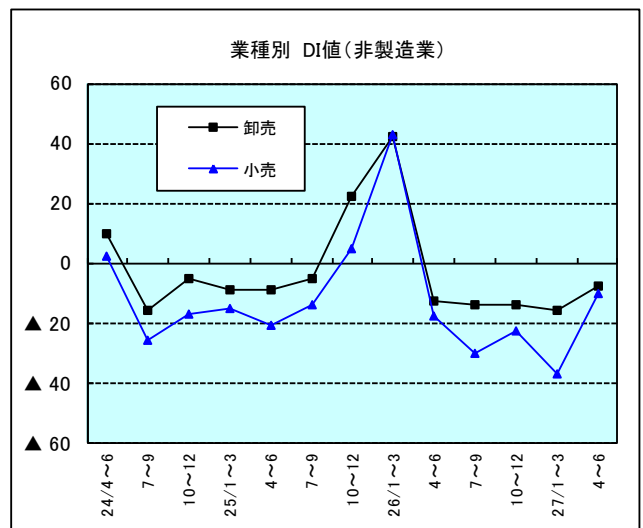
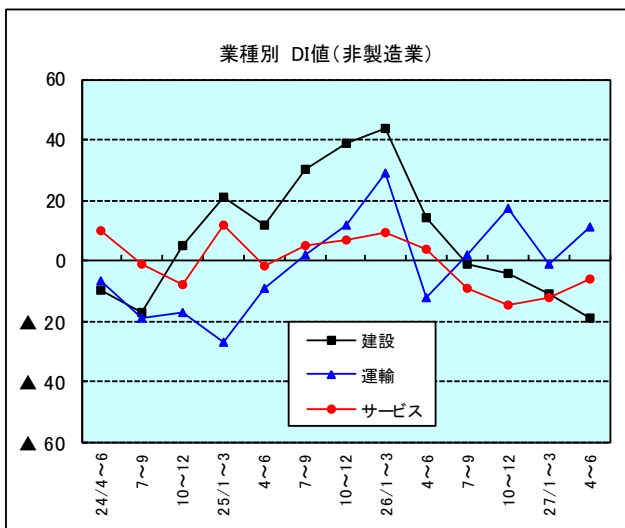
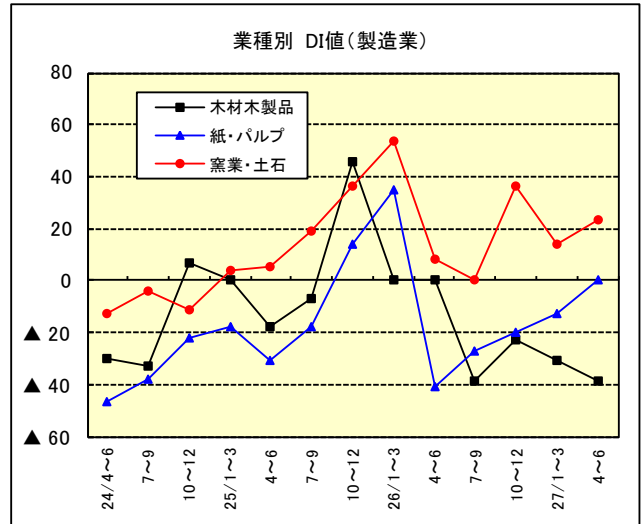
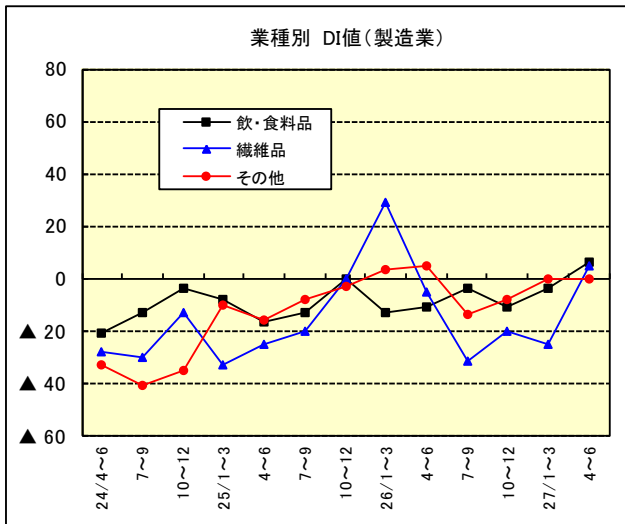
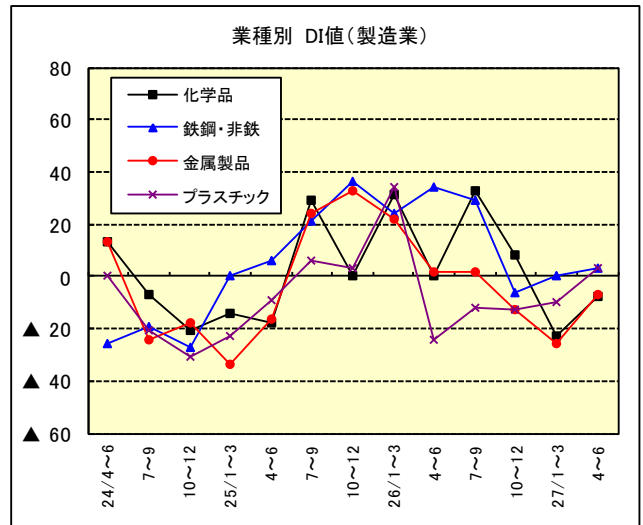
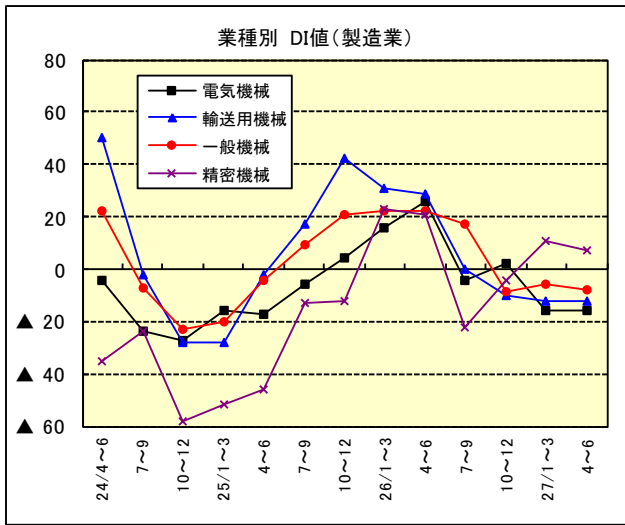
(2) 非製造業

- ・ 資金繰りDI値をみると、今期は▲4と前期比7ポイント低下した。来期は▲2と今期を2ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期▲5→来期3）、中小企業（今期▲3→来期▲4）と、大企業でプラス水準に転じる。
- ・ 業種別にみると、「建設」で先行きが厳しくなっている。



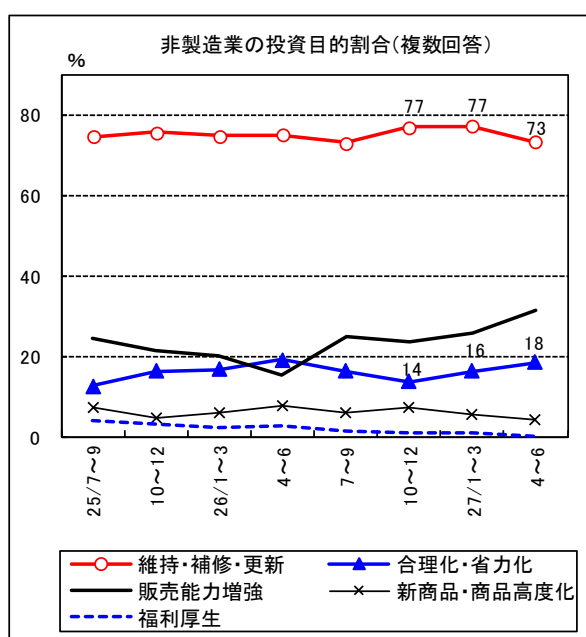
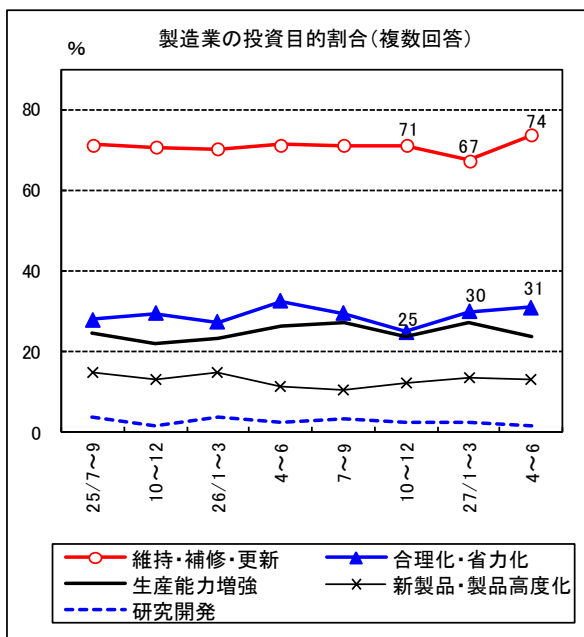
資金繰りDI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/1~3	27/4~6
運輸	6	9
建設	▲3	▲12
卸売	▲3	▲2
サービス	▲4	2
小売	▲14	▲6

10. 業種別の業況判断DI値

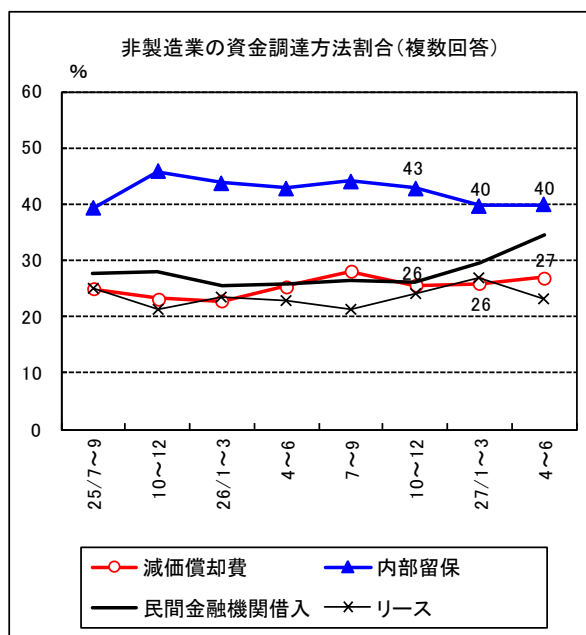
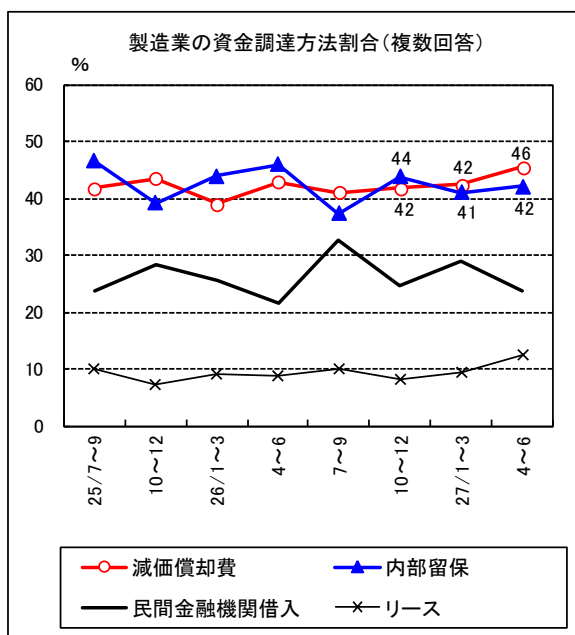


<資料編>

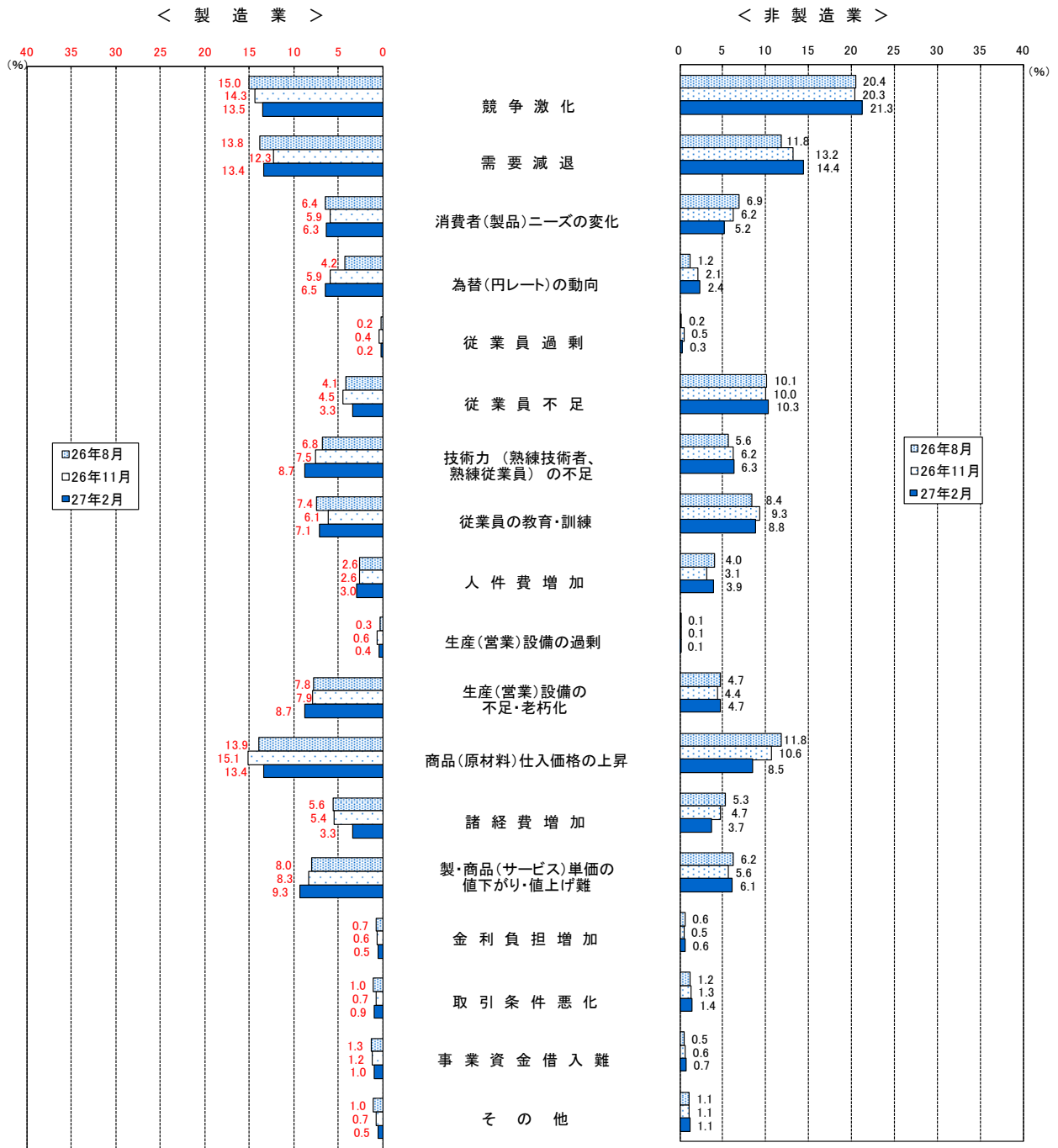
■投資目的割合



■資金調達方法



■経営上の問題点



(注)この調査項目については、回答企業に経営上の問題点として重要度の高い順に3つ以内選んでもらい、1位となった問題点には3点、2位には2点、3位には1点を与え、総得点に占める比率を算出した。

業況判断DI値

(前年比)

年月 業種	全体			中小企業		
	前期	今期	来期	前期	今期	来期
	実績	見込み	見通し	実績	見込み	見通し
	26/10~12	27/1~3	27/4~6	26/10~12	27/1~3	27/4~6
製造業	▲7	▲9	▲3	▲8	▲10	▲3
飲・食料品	▲11	▲4	6	▲15	▲9	0
繊維品	▲20	▲25	5	▲20	▲25	5
木材・木製品	▲23	▲31	▲39	▲23	▲31	▲39
紙・パルプ	▲20	▲13	0	▲9	0	18
化学品	8	▲23	▲8	0	▲25	▲9
プラスチック	▲13	▲10	3	▲15	▲7	8
窯業・土石	36	14	23	38	14	24
鉄鋼・非鉄	▲6	0	3	▲11	0	7
金属製品	▲13	▲26	▲7	▲13	▲25	▲13
一般機械	▲9	▲6	▲8	▲7	2	▲2
電気機械	2	▲16	▲16	▲5	▲22	▲20
輸送用機械	▲10	▲12	▲12	▲14	▲19	▲17
精密機械	▲4	11	7	▲10	5	10
その他	▲8	0	0	▲9	0	▲3
非製造業	▲10	▲16	▲7	▲8	▲13	▲9
建設	▲4	▲11	▲19	▲6	▲14	▲21
卸売	▲14	▲16	▲8	▲19	▲17	▲10
小売	▲23	▲37	▲10	▲10	▲29	▲19
運輸	17	▲1	11	18	▲1	13
サービス	▲15	▲12	▲6	▲20	▲16	▲8

生産・売上DI値

(前年比)

年月 業種	全体			中小企業		
	前期	今期	来期	前期	今期	来期
	実績	見込み	見通し	実績	見込み	見通し
	26/10~12	27/1~3	27/4~6	26/10~12	27/1~3	27/4~6
製造業	1	▲1	8	▲2	▲3	6
飲・食料品	21	21	34	21	21	24
繊維品	0	▲5	10	0	▲5	10
木材・木製品	▲23	▲23	▲8	▲23	▲23	▲8
紙・パルプ	▲20	▲7	7	0	18	27
化学品	46	15	17	42	8	18
プラスチック	▲10	▲7	14	▲22	▲11	12
窯業・土石	18	23	41	14	19	38
鉄鋼・非鉄	6	15	21	▲4	7	15
金属製品	▲20	▲40	▲13	▲20	▲44	▲21
一般機械	▲19	4	▲4	▲16	9	▲2
電気機械	2	0	▲10	▲7	▲2	▲9
輸送用機械	24	▲10	7	19	▲11	3
精密機械	4	4	7	0	5	10
その他	▲3	▲6	11	▲3	▲6	9
非製造業	4	▲8	1	2	▲9	▲3
建設	0	▲6	▲15	▲1	▲8	▲16
卸売	4	▲11	0	2	▲10	▲1
小売	▲13	▲31	▲7	▲38	▲43	▲38
運輸	37	6	14	34	4	17
サービス	2	2	12	▲8	▲10	3

経常利益DI値

年月 業種	前年比増減			水準(黒字、赤字)		
	前期	今期	来期	前期	今期	来期
	実績	見込み	見通し	実績	見込み	見通し
	26/10~12	27/1~3	27/4~6	26/10~12	27/1~3	27/4~6
製造業	▲7	▲9	▲5	22	16	19
大企業	▲5	0	▲3	42	26	28
中小企業	▲8	▲10	▲6	19	14	18
飲・食料品	▲4	11	19	26	23	19
繊維品	15	0	15	40	25	45
木材・木製品	▲31	▲46	▲31	▲8	▲8	▲23
紙・パルプ	▲7	▲7	13	0	▲7	13
化学品	▲8	8	▲17	15	39	33
プラスチック	▲3	▲13	7	0	▲3	24
窯業・土石	18	5	18	46	50	50
鉄鋼・非鉄	0	▲6	▲6	35	27	6
金属製品	▲22	▲44	▲24	18	2	9
一般機械	▲11	▲4	▲6	32	27	31
電気機械	2	0	▲21	28	10	8
輸送用機械	▲17	▲17	▲10	20	15	17
精密機械	▲7	4	▲7	26	37	26
その他	▲17	▲14	▲11	6	▲6	17
非製造業	▲2	▲8	▲3	23	16	18
大企業	1	▲10	4	26	23	33
中小企業	▲3	▲6	▲7	21	13	11
建設	▲13	▲10	▲29	12	15	▲3
卸売	▲8	▲12	▲9	19	15	21
小売	▲5	▲23	▲1	17	18	23
運輸	31	14	23	30	17	23
サービス	▲2	▲4	5	32	17	26

仕入・販売価格DI値

年月 業種	仕入価格(前年比)			販売価格(前年比)		
	前期	今期	来期	前期	今期	来期
	実績	見込み	見通し	実績	見込み	見通し
	26/10~12	27/1~3	27/4~6	26/10~12	27/1~3	27/4~6
製造業	46	45	39	1	1	▲1
大企業	42	43	32	2	8	▲2
中小企業	46	45	40	1	0	▲1
飲・食料品	51	57	51	13	15	19
繊維品	55	50	45	20	20	20
木材・木製品	69	62	46	▲8	▲15	▲8
紙・パルプ	60	60	47	13	20	7
化学品	46	46	42	23	23	0
プラスチック	50	23	14	▲17	▲20	▲17
窯業・土石	76	62	43	46	36	36
鉄鋼・非鉄	29	35	44	6	6	▲12
金属製品	44	41	30	▲15	▲15	▲15
一般機械	45	46	44	4	6	8
電気機械	33	37	27	▲12	▲10	▲4
輸送用機械	39	44	42	▲8	▲3	▲15
精密機械	50	43	46	▲4	▲7	▲7
その他	41	47	42	▲8	▲3	▲8
非製造業	34	31	30	9	9	10
大企業	35	38	39	8	6	7
中小企業	33	27	25	9	11	11
建設	62	63	64	14	17	16
卸売	44	46	30	11	28	22
小売	23	23	24	▲7	▲11	▲8
運輸	▲25	▲46	▲40	27	15	17
サービス	43	42	46	5	0	5

製・商品在庫DI値

業種	前年比増減(前年比)			適正水準比		
	前期	今期	来期	前期	今期	来期
	実績	見込み	見通し	実績	見込み	見通し
年月	26/10~12	27/1~3	27/4~6	26/10~12	27/1~3	27/4~6
製造業	2	▲2	▲1	17	13	7
大企業	26	17	6	34	27	14
中小企業	▲2	▲5	▲3	14	10	6
飲・食料品	0	0	6	6	6	4
繊維品	16	▲16	▲16	32	32	21
木材・木製品	17	8	25	17	17	0
紙・パルプ	20	20	7	13	0	0
化学品	23	0	0	0	8	0
プラスチック	▲10	▲10	0	37	35	18
窯業・土石	▲9	0	▲9	▲9	▲9	5
鉄鋼・非鉄	15	6	9	15	21	6
金属製品	▲4	▲9	▲13	27	9	2
一般機械	17	10	6	28	17	10
電気機械	▲21	▲8	▲12	15	12	8
輸送用機械	12	▲7	5	13	5	0
精密機械	0	0	▲7	19	19	12
その他	▲5	▲6	▲6	8	5	11
非製造業	12	0	0	31	25	18
大企業	17	4	5	33	27	18
中小企業	7	▲5	▲6	28	24	17
卸売	10	2	0	30	26	18
小売	15	▲2	0	32	25	17

設備稼働率・設備判断DI値

業種	稼働率(前年比)			生産・営業設備判断(適正水準比)		
	前期	今期	来期	前期	今期	来期
	実績	見込み	見通し	実績	見込み	見通し
年月	26/10~12	27/1~3	27/4~6	26/10~12	27/1~3	27/4~6
製造業	3	1	6	0	3	3
大企業	11	5	▲2	▲9	▲5	3
中小企業	2	0	7	2	4	2
飲・食料品	9	11	15	▲15	▲6	▲4
繊維品	0	0	5	16	11	11
木材・木製品	▲8	0	0	8	15	15
紙・パルプ	▲13	▲20	0	0	0	0
化学品	31	0	33	▲8	▲8	▲17
プラスチック	0	▲3	7	20	20	14
窯業・土石	14	9	18	▲9	5	9
鉄鋼・非鉄	29	21	24	▲27	▲15	▲15
金属製品	▲13	▲22	▲4	9	7	2
一般機械	0	6	▲2	▲4	▲2	▲2
電気機械	▲8	▲2	▲6	10	14	14
輸送用機械	22	0	10	5	12	15
精密機械	▲4	4	▲7	4	0	7
その他	▲5	3	11	0	▲8	▲14
非製造業	4	0	2	▲5	▲4	▲3
大企業	0	0	6	▲5	▲4	▲7
中小企業	5	0	▲1	▲5	▲4	▲1
建設	5	▲2	▲8	▲10	▲10	▲2
卸売	9	7	4	▲2	0	▲1
小売	▲7	▲8	4	▲5	▲6	▲7
運輸	12	1	1	▲14	▲8	▲9
サービス	1	1	5	1	2	▲1

設備投資DI値

業種	実施企業割合(%)			投資額(前年比)		
	前期	今期	来期	前期	今期	来期
	実績	見込み	見通し	実績	見込み	見通し
年月	26/10~12	27/1~3	27/4~6	26/10~12	27/1~3	27/4~6
製造業	61	63	59	36	36	40
大企業	97	97	95	32	23	17
中小企業	54	56	52	37	41	49
飲・食料品	74	74	77	30	24	39
繊維品	35	42	38	40	57	60
木材・木製品	18	25	33	0	100	25
紙・パルプ	46	54	50	67	50	67
化学品	90	90	70	56	44	57
プラスチック	63	61	53	0	9	10
窯業・土石	61	60	44	36	27	14
鉄鋼・非鉄	74	69	73	40	45	47
金属製品	52	62	55	27	39	44
一般機械	53	61	59	21	44	48
電気機械	57	60	53	29	50	37
輸送用機械	82	74	69	54	35	27
精密機械	67	75	72	47	20	39
その他	63	57	58	47	15	50
非製造業	54	56	49	53	51	52
大企業	67	71	65	45	52	50
中小企業	48	47	39	59	49	54
建設	41	32	29	61	30	33
卸売	49	51	40	50	58	67
小売	61	66	60	52	56	50
運輸	64	73	64	55	23	47
サービス	58	59	53	50	65	56

雇用人員DI値

業種	前年比増減			適正水準比		
	前期	今期	来期	前期	今期	来期
	実績	見込み	見通し	実績	見込み	見通し
年月	26/10~12	27/1~3	27/4~6	26/10~12	27/1~3	27/4~6
製造業	7	11	13	▲7	▲3	▲2
大企業	9	20	14	▲11	▲8	0
中小企業	7	9	13	▲6	▲2	▲2
飲・食料品	▲6	6	6	▲17	▲6	▲4
繊維品	5	0	0	▲5	0	▲20
木材・木製品	0	0	0	15	8	8
紙・パルプ	▲13	0	7	▲27	▲20	▲13
化学品	8	15	25	▲15	▲15	▲17
プラスチック	13	7	21	▲3	▲3	▲7
窯業・土石	41	18	32	▲23	▲23	▲18
鉄鋼・非鉄	24	24	32	▲35	▲29	▲21
金属製品	▲2	2	▲2	9	13	9
一般機械	6	6	10	▲4	2	2
電気機械	▲8	12	6	2	▲6	8
輸送用機械	12	7	12	3	15	10
精密機械	29	25	25	4	0	7
その他	8	22	22	▲11	▲3	▲3
非製造業	2	2	12	▲31	▲28	▲19
大企業	9	6	22	▲35	▲30	▲20
中小企業	▲2	▲1	7	▲29	▲27	▲18
建設	5	4	20	▲44	▲47	▲21
卸売	2	7	12	▲4	▲4	▲2
小売	▲3	▲1	13	▲29	▲24	▲13
運輸	2	▲1	1	▲48	▲48	▲44
サービス	4	▲1	11	▲32	▲25	▲21

資金繰りDI値

(前年比)

年 月 業 種	全体			大企業			中小企業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	26/1~3	26/4~6	26/7~9	26/1~3	26/4~6	26/7~9	26/1~3	26/4~6	26/7~9
製 造 業	1	▲ 2	1	11	8	0	▲ 1	▲ 3	1
飲・食料品	6	11	9	7	7	7	6	12	9
織 維 品	5	10	10	0	0	0	5	10	10
木材・木製品	▲ 8	▲ 23	▲ 8	0	0	0	▲ 8	▲ 23	▲ 8
紙・パルプ	▲ 13	▲ 7	13	▲ 25	▲ 25	▲ 25	▲ 9	0	27
化 学 品	▲ 15	▲ 15	▲ 17	0	0	0	▲ 17	▲ 17	▲ 18
プラスチック	3	3	17	0	0	0	4	4	19
窯業・土石	▲ 5	0	23	0	0	0	▲ 5	0	24
鉄鋼・非鉄	15	12	▲ 6	43	29	▲ 14	7	7	▲ 4
金属製品	2	▲ 9	▲ 4	0	▲ 17	0	3	▲ 8	▲ 5
一般機械	11	10	10	13	▲ 14	▲ 14	11	13	13
電気機械	0	▲ 4	▲ 10	13	38	25	▲ 2	▲ 11	▲ 16
輸送用機械	▲ 2	▲ 10	▲ 10	40	40	0	▲ 8	▲ 17	▲ 11
精密機械	0	▲ 14	▲ 11	14	0	0	▲ 5	▲ 19	▲ 14
そ の 他	▲ 14	▲ 11	0	▲ 50	0	0	▲ 12	▲ 12	0
非 製 造 業	3	▲ 4	▲ 2	▲ 2	▲ 5	3	6	▲ 3	▲ 4
建 設	7	▲ 3	▲ 12	0	▲ 17	▲ 17	7	▲ 2	▲ 11
卸 売	▲ 3	▲ 3	▲ 2	0	▲ 3	3	▲ 4	▲ 3	▲ 3
小 売	▲ 14	▲ 14	▲ 6	▲ 18	▲ 17	▲ 3	0	▲ 5	▲ 14
運 輸	15	6	9	13	7	7	16	6	10
サ ー ビ ス	10	▲ 4	2	14	8	11	8	▲ 11	▲ 4